

10 今月の『一読あれ』

「音楽」にまつわる本特集！

秋も深まってきました。「食欲の秋」「読書の秋」・・・秋はいろんな表現をされますね。過ごしやすい季節なので、何かを深掘りするのにいい機会かもしれません。

今月の『一読あれ』は「芸術の秋」にちなんでテーマは「音楽」。いろんなジャンルの「音楽」にまつわる本をご紹介します！馴染みのない人も、新しい世界をのぞいてみませんか？

『蜜蜂と遠雷』 恩田陸著 913.6/O65 2F和図書B

覇者が音楽界の寵児となるピアノコンクールが舞台。頂点を目指し自分と闘い続ける演奏者たちの姿が細かく描かれています。

『1日で感動的に声がよくなる！歌もうまくなる!!』 堀澤麻衣子・司拓也著 767.1/H89 2F和図書B

本来備わっている「本当の声」を引き出ししてくれる本。話すことも歌うことも楽しくなって、自信・やる気へとつながっていきます。

『バイオリニストは弾いてない』 鶴我裕子著 762.1/Ts84 2F和図書B

元NHK交響楽団バイオリン奏者のエッセイ。音楽のことはもちろん、ユーモアたっぷりのさまざまな話題が2ページ程度で綴られていて読みやすいです。

『クラシック・ゴシップ!』 上原章江著 762.8/U36 2F和図書B

クラシックの偉大な作曲家たちもひとりの人間。彼らの日常を紐解くと、それぞれ生きた時代の違いや彼らと関わった人たちの生き方が見えてきます。

『未来型サバイバル音楽論 USTREAM、twitterは何を変えたのか』 津田大介・牧村憲一著 760.9/Ts34 2F小型本
10年前に出版された本で少し遡った内容になっています。音楽ビジネスの歴史を辿りながら、これからはどうあるべきかを探っています。

『オーケストラの経営学』 大木裕子著 764.3/O51 2F和図書B

芸術というのは観る人、聞く人の心を豊かにすると著者が言います。クラシック音楽やオーケストラの基本を経営学の視点から解説してあります。

『ブラバン』 津原泰水著 913.6/Ts39 2F和図書B

高校時代、吹奏楽部に所属していた主人公。同級生の結婚式をきっかけに音信不通だったメンバーと再会し、バンドの再結成を目指す物語。

『誰が音楽をタダにした？巨大産業をぶっ潰した男たち』 スティーヴン・ウィット著 760.9/W79 2F和図書B

今では、インターネットで音楽を聴くことが当たり前の時代。なぜ音楽は無料になったのか、音楽の歴史がまるごとわかる内容です。

『カルテット!』 鬼塚忠著 913.6/O66 2F和図書B

才能にあふれ、バイオリニストとして将来有望視される主人公。でも実はその家族は崩壊寸前。音楽を通して、バラバラになった家族の絆を取り戻す感動物語。

『すべてのJ・POPはパクリである【現代ポップ論考】』 マキタスポーツ著 767.8/Ma37 2F和図書B

ヒット曲には時代背景が関係している？楽曲制作の観点から、J・POPをわかりやすく解説。

3F中央ホールで展示中！
貸出できます